



10月2日～12月末

インフルエンザの予防接種を受けましょう

流行前のワクチン接種

予防接種はインフルエンザの発症率を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぐ効果があります。ワクチンが十分な効果を維持する期間は、おおよそ接種後2週間～5カ月とされています。インフルエンザは、1月から3月にかけて流行します。流行シーズン前の12月中旬までに接種しましょう。

ワクチン接種の助成

- 接種期間 10月2日(月)～12月末
(開始日は各医療機関に確認してください)
- 対象年齢 1歳以上
- 持参物
①接種者本人の保険証、免許証など住所が確認できるもの
②母子健康手帳(13歳未満のみ)
※生活保護受給者、中国残留邦人などに対する支援給付受給者は、「生活保護証明書」または「中国残留邦人等に対する支援給付本人確認証」を医療機関へ提示すると、自己負担額が免除されます。

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

インフルエンザ予防接種の受け方 (要電話予約)

年齢	回数(間隔)	自己負担額 (1回当たり)	医療機関
1歳以上13歳未満	2回(2～4週間)	1,800円	指定医療機関のみ 指定医療機関以外で接種した場合は、全額自己負担になります。
13歳以上65歳未満	1回		
65歳以上	1回	1,300円	・指定医療機関で接種：事前の手続きは不要です。 ・指定医療機関以外で接種：事前申請が必要です。健康・保険課へお問い合わせください。申請せずに接種した場合は、全額自己負担になります。

インフルエンザ予防接種指定医療機関(一部抜粋)

※その他の指定医療機関については、町のホームページをご覧ください。
※医療機関の都合により、接種日時や対象者が限定される場合があります。

医療機関		電話番号	医療機関		電話番号
町内	熊本リハビリテーション病院	☎(232)3111	大津町	なみかわ小児科	☎(293)1163
	東熊本第二病院	☎(232)3939		さとう医院	☎(293)2550
	本多内科胃腸科医院	☎(232)2021		熊本セントラル病院(予約不要)	☎(293)7939
	菊陽台病院	☎(232)1191		ふくだ医院	☎(293)2771
	ふじおか内科	☎(232)7550	合志市	みやの小児科	☎(248)5800
	菊陽中部クリニック	☎(232)1566		山岡胃腸科内科	☎(248)9001
	よしもと小児科	☎(233)2520		温耳鼻咽喉科医院	☎(248)6188
	矢野医院	☎(232)5266		まつもとこどもクリニック	☎(338)8960
	仁誠会クリニック大津	☎(232)9595		千年内科クリニック	☎(273)7227
	てらしま小児科医院	☎(232)5151		L e eこどもクリニック	☎(215)5980
	松岡耳鼻咽喉科医院	☎(232)5011		いけざわこどもクリニック	☎(242)6633
	宮原内科皮フ科医院	☎(232)8383		熊本市	えがみ小児科
	河野内科クリニック	☎(233)1717	上原胃腸科外科小児科クリニック		☎(337)3884
	武蔵しもむら医院	☎(339)7561	西村クリニック		☎(337)6600
	たぶち内科循環器科	☎(233)3588	三嶋内科		☎(339)6000
	ちが産婦人科医院	☎(232)9131	なかむらファミリークリニック		☎(339)1711
	光の森脳神経外科内科	☎(232)7711	山城外科胃腸科		☎(338)2676
	菊陽レディースクリニック	☎(213)5656	みねとまクリニック		☎(337)3370
	いけだ泌尿器科・内科	☎(233)1000	清藤クリニック		☎(223)5373
	つくれクリニック	☎(285)3335	武蔵ヶ丘病院(電話予約受付は午後のみ)		☎(339)1161
	竹長小児科内科医院	☎(232)1110			



国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者の皆さんへ 熊本地震後に支払った医療一部負担金の還付

還付の申請はお済みですか

熊本地震で全壊・大規模半壊・半壊の判定を受けた人は、震災後から平成29年9月30日までに支払った医療一部負担金の還付が受けられます。一部負担金免除証明書を医療機関の窓口へ提示せずに一部負担金を支払い、まだ申請がお済みでない人は早め手続きをお願いします。

健康・保険課 国民健康保険係 ☎(232)4912

後期高齢者医療保険加入者の皆さんへ

後期高齢者医療保険料の減免申請は10月13日(金)まで

健康・保険課 国民健康保険係 ☎(232)4912

熊本地震で全壊・大規模半壊・半壊の判定を受けた後期高齢者医療保険加入者は、後期高齢者医療保険料の減免が受けられます。申請がお済みでない人は、期限までに手続きをお願いします。

- 内容
- 全壊
平成28年度の保険料と平成29年度の保険料の4月～9月分までの全

額を減免

○大規模半壊・半壊

平成28年度の保険料と平成29年度の保険料の4月～9月分までを半額に減免

- 必要書類
・り災証明書の写し
・保険証、印鑑(認印可)
- 申請期限
10月13日(金)

菊陽町介護福祉・健康フェア

講演会、健康チェックなどを行います。入場無料です。たくさんのご来場をお待ちしています。

人生の最期を、どこでどのように迎えたいかを考えたり、家族と話し合ったことはありますか。

最近では「自分らしい最期」を迎えたいと考えている人が増え、「終活」などの言葉を耳にする機会も増えました。

「老い」や「病」、その先にある「死」は、誰にでも必ず訪れます。普段の生活では敬遠しがちな話題ですが、今の自分を見直し、これからの人生をどのように生きていくか見直す良い機会です。最期まで自分らしくいるために、一緒に考えてみませんか。

■日時 10月21日(土) 午後1時～3時30分

■場所 菊陽町図書館ホール

■内容

①午後1時～2時

健康チェック、パネル展示、歯科検診、体力測定など

②午後2時～3時30分

講演会：「暮らしの中で『死に近づく』こと

～あなたは人生の最期をどのように迎えたいですか～」

講師：熊本保健科学大学 教授 竹熊 千晶先生

■問い合わせ 介護保険課 ☎(232)2366

健康・保険課 ☎(232)4912

Profile



熊本保健科学大学
教授
たけくま ちあき
竹熊 千晶 先生

熊本大学教育学部卒業

熊本県立公衆衛生看護学院卒業

熊本大学大学院社会文化科学研究科修了
公共政策学博士

離島の保健師、訪問看護などの仕事を
を経て現在は熊本保健科学大学教授。
2010年、NPO法人「老いと病いの文化
研究所われもこう」を設立し、代表を
務める。